

ヒト由来のタンパク質チロシンホスファターゼ1B、組換え型

Cat. No. RPTP-01B

Lot. No. (See product label)

はじめに

 \square 明 タンパク質チロシンホスファターゼ1B(PTP1B)は、タンパク質中のチロシン残基に共有結

合しているリン酸基を除去する酵素です。この広く発現している酵素は、C末端によって小胞体に固定されており、触媒領域は細胞質に露出しています。組換えタンパク質はC末端の114アミノ酸を欠いていますが、完全に活性です。PTP1Bは、インスリンや上皮成長因子(EGF)などの成長因子の受容体、C-SrC、ベータカテニンなど、さまざまなリン酸化タンパク質の脱

リン酸化を行います。

製品情報

種 人間

由来 E. coli

形態 凍結乾燥された

EC番号 EC 3.1.3.48

CAS登□番号 79747-53-8

純度 >95%

活性 >15 μmol/min/mg

保管・発送情報

保存方法 -20から-70 ℃で